

健康な高齢化のためのイノベーション ～今、どのような研究が進められているか～

日時： 2014年3月5日(水)
午後2時～4時
場所： WHO神戸センター

(神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1 I.H.D.センタービル9階)

前世紀に達成された公衆衛生上の最も偉大な功績のひとつに、世界の多くの地域で人間の寿命が大幅に延伸したことがあげられます。今、世界中で、70歳代、80歳代、そしてそれ以上に長生きする人口が増え続けています。世界が人類史上初の少子高齢化時代に突入した今、長寿に求められる課題は、よりよい生活の質を保つことのできる健康な高齢化です。この課題に取り組むため、WHO神戸センター(WKC)では、健康な高齢化に貢献するイノベーションを見出し促進するための新たな研究分野に着手しました。世界的なネットワークを活用することによって、WKCはその研究成果が、世界の、また、地域の健康な高齢化に資することを目指しています。本フォーラムでは、日本で活躍する三名のイノベーターを迎え、健康な高齢化に寄与する優れた研究について発表します。

プログラム

1. 講演

「高齢者の薬物治療、健康管理に役立つ
身近な技術革新」

(登壇順・敬称略)

横浜薬科大学
臨床薬学科 薬理学研究室 教授
定本 清美



「豊かな超高齢社会を支える
ロボット工学技術イノベーション」

神戸大学大学院
システム情報学研究科
計算ロボティクス研究室 教授
羅 志偉



「健康長寿社会実現のために
- 高齢者のための地域密着型テクノロジー」

国立長寿医療研究センター
老年学・社会科学センター
運動機能賦活研究室 室長
朴 眩泰



2. 討議 (オープン・ディスカッション)

主催： WHO神戸センター(WKC)・WHO神戸センター協力委員会

講演

「高齢者の薬物治療、健康管理に役立つ身近な技術革新」

定本 清美 (横浜薬科大学 臨床薬学科 薬理学研究室 教授)

東邦大学医学部卒。リウマチ学を専攻、医学博士(東邦大学)。専門は、内科リウマチ・膠原病学、臨床薬学。東邦大学、東海大学にて臨床リウマチ学を研究。英国・バーミンガム大学では社会科学修士を取得、リサーチフェローとして関節リウマチの臨床にも従事。東邦大学在籍時に着手した患者の服薬を容易にするためのユニバーサルデザイン包装などの臨床薬学における研究は、関節リウマチ患者や障がい者、高齢者の負担軽減にも関連づけた成果が期待されている。

「ロボット工学を活用した高齢化のための保健医療工学」

羅 志偉 (神戸大学大学院 システム情報学研究所 計算ロボティクス研究室 教授)

中華人民共和国蘇州市出身。華中工学院工業自動化学科卒業。来日後、名古屋大学で工学修士、博士(工学)。2006年、理化学研究所在籍時に開発した人型ロボット「RI-MAN(リーマン)」は、世界で初めて介護動作の一つである「人を抱き上げる」作業を行うことができ、同年TIME誌のベスト・イノベーションに選ばれるなど世界中から注目された。近年は、シュミレーションなど計算科学の力を駆使して、人と接するロボットのデザイン及びその評価に取り組むなど、新たな研究分野である計算ロボティクスを通じて、介護・福祉などを課題とする高齢社会への寄与を目指している。

「健康長寿社会実現のために - 高齢者のための地域密着型テクノロジー」

朴 眩泰 (国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 運動機能賦活研究室 室長)

東亜大学(大韓民国)にてスポーツ科学を専攻、修士。来日後、国立健康・栄養研究所で研究、東京大学で博士号(教育)を取得。東京都健康長寿医療センターを経て現職。専門は、運動生理学、応用老年学。健康増進、行動保健学の領域でも幅広く研究活動に携わりながら、認知症・虚弱予防のための地域づくりに挑戦している。高齢者が長期介護が必要な状態に陥ることなく、健康で自立した生活を継続できるよう、「廃用症候群」(日常生活で体を動かさない/身体機能を使わない状態が続き、心身の機能が全体的に低下すること)の予防、ならびに、高齢者の自立した生活実現のための新たなシステムの開発と認知症・運動器機能低下に対する非薬物的療法に精力的に取り組んでいる。

討議(オープン・ディスカッション)

参加者からの質問や意見を募り、公開討議を行います。

* * * * *

《参加申し込み方法》

下記事項をご記入の上、電子メール、ファクスまたは郵送でお申し込みください。

(先着 80名: 参加費無料 言語: 日本語)

【申込先】

WHO神戸センター WKCフォーラム事務局

〒651-0073

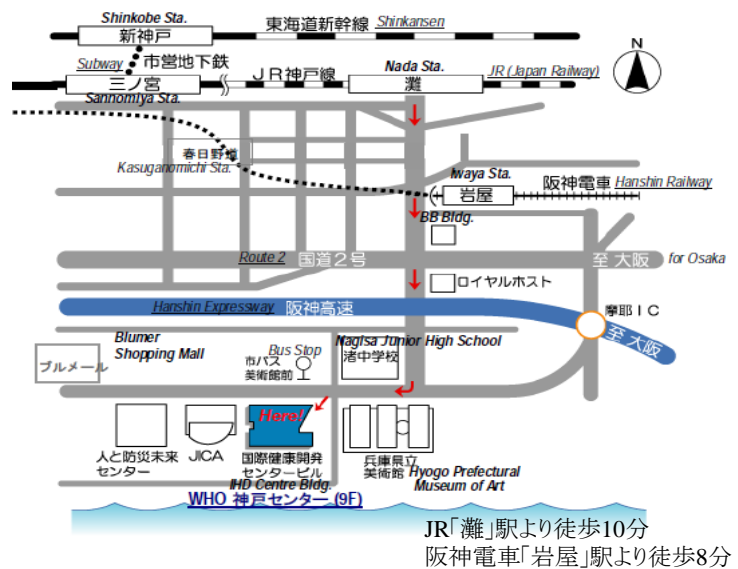
神戸市中央区脇浜海岸通1-5-1

I.H.D.センタービル9階

Tel: 078-230-3100 Fax: 078-230-3178

Email: wkc@who.int

申込締切: 2014年2月28日(金) 必着



JR「灘」駅より徒歩10分
阪神電車「岩屋」駅より徒歩8分

WKCフォーラム 参加申込書

「健康な高齢化のためのイノベーション ～今、どのような研究が進められているか～」

2014年3月5日(水) 14:00~16:00

ご氏名 (ふりがな) ()	TEL
所属団体・役職名	FAX
ご住所	E-mail

※お申し込み後、参加証等は発行いたしませんので、当日は直接会場までお越しください。

日程の変更、定員超過等でご参加いただけない場合に限り事務局よりご連絡させていただきます。

※複数での参加ご希望の場合は、必要項目をリストにしてお申し込みいただいても結構です。

※本申込書による個人情報、当フォーラムに関する連絡のほか、WHO神戸センター及びWHO神戸センター協力委員会からのご案内等の目的で使用させていただく場合があります。